



広報

さるま

53/12

第255号

発行 佐呂間町役場 印刷 井谷印刷株式会社



“さろま”の将来像を探る

“住民意識調査”の結果まとまる



町では、昭和六十年代の豊かで住みよい「まちづくり」めざし、長期振興計画づくりを進めており、この計画の基礎資料とするため行いました「住民意識調査」の結果がこのほどまとまりましたのでその概要についてお知らせ致します。この調査は、町民の皆様の中から六百五十七人を無作為に抽出して、日常の生活感やこれからのまちづくりの基本的事項などについての意向を聞いたほか、併せて意見や要望などもいただきました。皆さんの御協力ありがとうございました。

回収率	
・配付総数	六五七人
・回収総数	二七九人
・回収率	四二・五%

住みよい59%

高令者ほど高い

(設問1) あなたは、現在の佐呂間町の住みよさをどう感じておられますか

・住みよい	五九・五%
・住みにくい	二三・三%
・どちらとも言えない	一四・七%
・わからない	二・五%

住みよいと答えた人を年令的にみますと「高令者になるほど比率が高い」傾向を示しており、全体の理由としては「自然の資源が豊富だから」が一位であったが、年代別には二十代が「収入の手段が町内だから」三十才代、五十才代が「自然の資源が豊富だから」六

十才代が「人情が厚く親切だから」が一位となっています。

住みにくいは、年令的には三十才代四十才代に比率が高く、また全体の理由として「交通が不便だから」「働く場がすくないから」が一位、二位を占めています。

以上のことから本町に永く住んでいる人ほど住みよいと感じている傾向にあるようです。

就業機会の不足がトップ

「まちの問題点」

(設問2) 佐呂間町の問題点としてあなたが感じていること(一人三項目を選んでいる)

- ・大きい工場や魅力ある商店等若者の職場が少ない。一六・二%
- ・医者や技術者がなか／＼来てくれない。一三・三%
- ・町外へ出る交通の便が悪い。一二・三%
- ・町内の人口が減少し続けている。一一・六%

蚊などの発生防止を

生活環境

- ・オホーツク海の気象条件に左右されやすい。八・三%
- ・佐呂間町行政のようすがよくわからない。七・五%
- ・道路や河川、橋梁などの整備が遅れている。六・八%
- ・産業廃棄物やごみなどの処理が充分でない。六・八%
- ・住宅や公共施設、公園などが足りない。五・五%
- ・農業や林業・漁業の経営が昔より苦しい。五・一%
- ・サロマ湖や幌岩山の観光資源が活用されていない。五・一%
- ・その他。一・五%
- ・住民の感じている問題点として「就業機会の不足」「医師等の問題」「交通の不便」「人口の減少」が一〇%以上を占めている。
- これを職業別にみると農林漁業者では「気象条件」「道路等整備」「人口の減少」「資源活用」などが、官公庁・会社工場・主婦などは「就業機会の不足」「交通の不便」など、商業者では「人口の減少」が上位を占めています。
- 以上より、人口の減少と関連のある就業機会の不足の問題を多くの住民が感じているようです。

(設問3) 毎日の生活で困ったり必要と思うもの(三十六項目の内十位まで掲載又一人五項目を選んでいる)

- ・蚊やハエ、ヌカ虫の発生 一〇・〇%
- ・冬の除雪対策 七・九%
- ・病院や診療所 七・五%
- ・市街地内の駐車場 六・六%
- ・バスの増便 五・二%
- ・排水路又は下水道 五・一%
- ・街灯又は防犯灯 五・〇%
- ・ごみの収集と処理 四・八%
- ・集落内の町道改良 四・七%
- ・し尿の収集と処理 三・八%

全体的に「蚊などの発生」「除雪対策」が上位を占めているが、地区的には、佐呂間地区が「駐車場」「下水道」若佐・浜佐呂間地区が「医療」栄地区が「町道整備」若里・富武士地区が「バスの増便」などが上位を占めており、地区的にそれぞれ相違が見られる。

産業の振興を第一に

(設問4) 佐呂間町を住みよく豊かにするためには、おもに何をすべきだと思いますか。

- ・三項目を選んでいる
- ・サロマ湖開発・草地造成・町道整備・排水路整備等を進めて町づくりの基礎を固める(基盤整備)

(備) 一・九% 広大な森林や、町の大部分を占める農業振興地域の有効な土地利用をはかる(効果的土地利用) 六・六%

- ・住民の収入をふやし、町の財政を豊かにするため、農林漁業、商工業、観光など総合的な産業の振興を図る(産業振興) 一八・八%
- ・老人の生きがい対策や児童、母子福祉対策などを充実する(社会福祉) 六・六%
- ・住宅や上下水道、保健衛生など生活環境を整備して快適な町にする(生活環境整備) 一〇・七%

医療施設を整備して医師を確保し、定期検診や保健婦活動を推進するなど町民の健康保持に努める(保健医療体制の充実) 一六・〇%

- ・学校教育や社会教育・文化活動地域活動等を推進し、人格の形成や人と人とのふれ合いを高める(教育文化の振興) 一一・〇%
- ・水害や風雪、火災、救急など特に災害予防の対策を優先する(防災対策) 二・二%
- ・サロマ湖の水域や、基幹道路が本町と隣接している市や町との協力行政を進める(隣接町村との協調) 一・九%

・住民サービスの向上につとめ、公聴活動を活発にして町民の意見や要望を町政に反映させる。(住民参加の行政) 一四・三%

住みよく豊かにするためには、産業振興を第一にあげており、続いて保健医療体制の充実、住民参加の行政と続いている

人口一万人台を望む

(設問5) あなたは十年後の本町総人口をどうお考えですか。

- ・現在程度の規模が適正だ(九、〇〇〇人台) 二二・九%
- ・若干増加が必要だ(一〇、〇〇〇人以上) 四四・四%
- ・大幅に増加させたい(一五、〇〇〇人以上) 二五・四%
- ・〇〇人位 二・六%
- ・むしろ減らすべきだ(七、〇〇〇人位) 二・六%
- ・無回答 四・七%
- ・一部を除いて現在以上の人口増加を望んでおり、その大半の人が若干の増加がもっとも適当としている。
- ・また、地区別でも一〇、〇〇〇人台がトップであるが、二位とし

では佐呂間、浜佐呂間地区が一五、〇〇〇人台、若佐、栄、若里、富武士地区が九、〇〇〇人台となっている。

(設問6) これからの町づくりを進めるに当って特に重要と考えられる課題

- ・道路・排水路の整備を(集落の整備について) 二九・一%
- ・道路や排水路の整備を進める 二九・一%
- ・住宅や集会施設を確保する 一〇・〇%
- ・産物の集出荷施設を整備する 一七・九%
- ・土地改良事業を促進する 一九・七%
- ・部落の再編成を進める 一〇・〇%
- ・その他 〇・七%
- ・無回答 一二・六%
- ・部落別にみると、佐呂間市街、若佐、浜佐呂間では「道路や排水路の整備」がトップ、他の集落は総体的に「土地改良事業の促進」が上位であり、富武士は「集出荷施設の整備」がトップを占めている。
- ・環境保全による開発を(サロマ湖の開発と自然環境の保全について) 三三・六%
- ・湖の汚染を防ぎながら養殖漁業

の開発を進める 一三・三% キャンプ場、海水浴場、ボート遊び等ある程度規制する 一・四%

夕日の美しさと透明な水を守るため、いま以上の開発行為は抑えた方がよい 一二・二% 湧別町や常呂町にも呼びかけ、三町が調整しながら湖の環境を守る 三八・〇% サロマ湖は、本町の最大の資源なので、環境を保全するよりも積極的に開発する 一四・七% その他 〇・四% 無回答 一〇・〇% 各年代別及び各職業別にも「三町による環境保全」保全しながらの開発」が一位・二位を占めており、住民の意向としては、自然環境を保全しながら養殖漁業開発を望んでいる。

前頁より

産化して小売商業や観光宣伝の
目玉にする
六・五%

・その他
〇・四%

・無回答
八・九%

総体的に「付加価値工業」がト
ップであるが「基幹産業の近代化
」「集出荷施設」と大差はない。
年代別には、二十才台、四十才
台が「付加価値工業」五十才台と
六十才台が「基幹産業の近代化」
が一位を占めている。

まちの将来像

農林漁業の生産性の高いまち

若者が働ける場の

あるまちを願う

(設問7) 森と湖の町というのが
佐呂間町のキャッチフレーズです
が、あなたは将来のイメージをど
のようにお考えですか

・基間産業の農林漁業の生産性が
もって高まり、加工体制や流通
経路も確立している町

二四・〇%

・広い森林を効果的に活用して草
地や放牧地が拡大されている町

七・五%

・住民の購買意欲を充足できるよ
うな小売商店がふえ地元でほと
んどの買物ができる町

七・二%

・町内で働くこととする若者の就業
の場として所得の向上が望める
ような大きい工場のある町

二七・六%

・観光オホーツクラインの中心地
にふさわしい施設や資源が活用
され、滞留する客の多い町

八・六%

・各地区ごとの生活関連施設が整
っている町

三・二%

・家庭教育と学校教育が連動して
積極的に人づくりが進められて
いる町

六・一%

・経験豊富な老人や、町外から移
住してくる人達のための働く場
が確保されている町

五・八%

・その他
〇・七%

・無回答
九・三%

「大きい工場のある町」「基幹産
業の生産性が高まっている町」が
それぞれ二〇%以上であるが、そ
の外は一〇%以下であった。

年代別は、二〇才代、五〇才代
六〇才代、職業別では農林漁業、
官公庁が「基幹産業の振興」が一
位、三〇才代、四〇才代と主婦、
会社工場、建設業などが「工場
のある町」を一位としている。

以上より住民の大部分が、本町
の基幹産業である農林水産業の生
産性の高い町、若者が町内で働く
場がある町を望んでおり、このこ
とが、若者の流出をくい止め、し
ては、大半が望んでいる人口の
維持増加と豊かで活気ある町づく
りにつながるものと意向かと推察
されます。

町づくりの意見

提案など二百十九件に

およぶ

(設問8) 今までお聞きした設問
について、また、それ以外でも結
構ですから、あなたが日常考えて
おられる意見や提案などを自由に
お書き下さい。

町政全般に対する意見等の内容
別件数は左記の通りですが、大変
多くの方から寄せられました。

町の施設を視察研修

町婦連協議会



佐呂間町婦人団体連絡協議会の
皆さんが、十一月十三日町の各施
設を視察されました。

これは、町政に対する理解を深
められる目的で町施設視察の要請
があり、実施されたもので、学校
診療所・町有林など町内十三の施
設などを熱心に見学されました。

町の施設は、年々整備されてき
ており、特に学校施設は以前と比
較して整備近代化されている様子
に感心されていました。

当日は、お忙がしい折ご苦労様
でした。今後とも町政に御協力を
お願い致します。

毎日配達ご苦労さん



今日の情報化時代にあつて、新
聞は私達の日常生活に欠かせない
ものです。

この新聞を毎日、朝に夕に配達
している少年を招待しての激励の
会が十一月二十三日の勤労感謝の
日に行われ、日頃のご苦労をい
たわるとともに、四年間以上勤続
されている次の少年に表彰状と記
念品が贈られました。

橋本 牧男君・吉野 正樹君
桑原 康徳君 安藤 幸広君

健康ガイド

一才六カ月児健診 を実施した結果

先月11月の広報で「乳幼児の健診はなぜ必要か」について、お話ししましたが、今月は53年度より始めた「一才六カ月児健診」(5月30日・8月29日分) 結果について報告いたします。

〔内容〕

①受付

②問診・一般指導

③身体計測

④医師による内科健診

⑤ 〃 歯科健診

⑥総合指導

〔対象者〕

60名

〔受診者〕

45名(受診率75%)

〔内科健診結果〕

異常なし

精密検査を要する

治療を要する

経過観察

〔歯科健診結果〕

別表

一才半の時点で15、16本萌えている子供35名のうち7名が、もうむしびになっていました。「どうしてかな」とこの7名を調べてみますと、

歯の本数	人数	う歯保有状況
7～8本	4人	—
9～10本	2人	—
11～14本	3人	—
15～16本	35人	7
17～20本	1人	—
計	45人	7



- ①哺乳ビン使用している 4名
②手入れしていない 5名
③指しゃぶりしている 2名
④ということでした。やはり、①という歯にとって悪い習慣なんですね。

又、内科健診結果でもわかるように12名の子供達が何らかの異常が発見されました。誤まった育児知識の改善、気がつかない異常の早期発見の場としてこれからも多くの健診を活用しましょう。

国民健康保険高額療養費の貸付制度のお知らせ

国民健康保険に加入している人(被保険者)が同一の月に同一の医療機関(病院)で受けた医療について、支払った一部負担金、三万九千円を超えた場合、その医療費は申請により約二ヶ月後に支給されるしくみになっておりますが、その医療費が高額なため病院に一部負担金の支払いが困難な方もおられることでしょう。このような方に安心して適切な医療が受けられるよう必要な資金を貸付け

する高額医療費貸付事業が北海道国保団体連合会が道から財政援助を受けて実施することになりましたので、その内容についてお知らせ致します。

◎貸付対象者

国民健康保険に加入している被保険者で次に該当する方

一所得税が課税されない世帯
一その他医療費が著しく高額である等特別な理由がある方

◎貸付額

高額療養費支給見込み額の九〇%以内である事。

◎貸付利息

無利子

保健予防業務のお知らせ

【一般健康相談】

毎週土曜日 10:00～12:00 町民センター
(12月30日は休ませていただきます)

1月8日 10:00～12:00 若佐公民館

【乳児健康相談】

12月21日 13:00～15:00 浜佐呂間公民館

1月9日 13:00～15:00 若佐公民館(予定)

1月11日 10:00～15:00 福祉会館

【妊婦健康相談】

1月8日 10:00～15:00 福祉会館

【股関節脱臼検診】

12月26日 13:30～15:00 佐呂間厚生病院

〃 〃 佐呂間医院

冬の交通安全道民総ぐるみ運動

第1期 53.12.19～12.28 10日間

第2期 54. 2. 1～2.10 10日間

- 雪路の事故防止を徹底しよう
- 飲酒運転を絶滅しよう

佐呂間町交通安全対策本部



- ◎償還時期及び方法
高額療養費の支給時に支給される高額療養費のうち貸付の額の受領を国保団体連合会理事長に委任することにより償還します。
- ◎資金の使いみち
医療費の一部負担金支払資金
- ◎貸付手続き
貸付申込みは、医療機関(病院)からの請求書、被保険者証、印鑑、お金(一、〇〇〇円以内)この貸付制度の申込みをされる方は、役場保健衛生係にご相談下さい。

年金の請求手続きは

早めに

一五年で時効になります一

年金を受ける資格がありながらまだ請求の手続きをしていない方はいませんか。

国民年金では、加入された方が歳をとったり、障害者になったり一家の中心である

ご主人を亡くしたりしたときなどに年金が支給されますが、そのためには「裁定の請求」という手続きが必要です。

この請求をしないまま五年を経過してしまつと、せっかくの年金が受けられなくなりま

す。もし、あなたが次のどれかに該当しているときは、すぐに役場年金係

に照会のうえ、早めに請求の手続をしてください。

◎六十五才になったとき——老齢

年金・通算老齢年金

◎障害になったとき——障害年金

◎母子家庭になったとき——母子

年金

◎祖母と孫・嫁と弟妹になったとき——準母子年金

◎孤児になったとき——遺児年金

◎寡婦になったとき——寡婦年金

◎被保険者が死亡したとき——死亡一時金

亡一時金

国民年金の請求を
忘れずに！

国民年金の繰上げ
請求と繰下げ請求

国民年金の老齢年金は、六十五歳から支給されますが、六十歳までに老齢年金の資格要件を満たしていれば、六十歳から六十四歳までの間なら、いつでも、支給開始時期を繰上げて、希望したときから受けられます。

しかしその年金額は、受給を希望した年齢に応じて、次の下表のように、六十五歳から受ける本来の老齢年金額から、一定の割合で

減額され、六十五歳以後もそのまゝの年金額が支給されるので、ご注意ください。

これとは反対に、六十五歳以上

繰上げ支給の年金額

受給時の年齢	65才で受けるべき年金額に対する減額率
60歳以上61歳未満	42%
61歳以上62歳未満	35%
62歳以上63歳未満	28%
63歳以上64歳未満	20%
64歳以上65歳未満	11%

繰下げ支給の年金額

受給時の年齢	65歳で受けるべき年金額に対する増額率
66歳以上67歳未満	12%
67歳以上68歳未満	26%
68歳以上69歳未満	43%
69歳以上70歳未満	64%
70歳で受ける場合	88%

七十歳までの間に、繰下げて受給を望んだ場合は、年齢に応じて次の左表のように年金額が増額されます。

税のしるべ

◎生命保険と税金

生命保険と税金の関係について説明してみよう。

△生命保険料を支払った場合

納税者本人や家族を受取人とする生命保険料、簡易生命保険料、

生命共済の掛金などを支払った場合

には、その年の支払額（配当金などを受け取った場合には、その

金額を差し引いた後の金額）に応じて次の金額が「生命保険料控除

として、その年の所得金額から控除されます。

①支払った保険料が二万五千元までのとき……支払保険料の金額

②支払った保険料が二万五千元を超え五万円までのとき……支払

保険料の二分の一に一万二千五百円を加えた額

③支払った保険料が五万円を超え十万円までのとき……支払保険

料の四分の一に二万五千元を加えた額

④支払った保険料が十万円を超えるとき……五万円

今月の納税は

国民健康保険税(四期)・国民年金(三期)

町道民税(四期)・固定資産税(四期)です

今月も忘れずに納税してください==12月20日==

△生命保険料を受け取った場合

満期保険金、死亡保険金を受け取った場合には、保険料をだれが負担したかによって、所得税が贈与税、あるいは相続税がかかります。

なお、保険契約の特約に基づいて身体障害などを原因として傷害給付金を受け取ったときには、税金はかかりません。

△詳しくは……生命保険料控除を受けるための手続等、詳しいことは税務相談室か税務署におたずねください。

西田文庫を新設 (二、二八冊)

町民センター図書室

さきにご紹介の通り、先般町内
字宮前町西田要造さんから、道厚



生連会長退任に際して、佐呂間町
の図書館活動に役立てて下さいと
百万円のご寄贈がありました。

このたび、西田さんの希望を尊
重しながら、町民センター図書室
に町民の誰れもが親しみやすい、
読みやすい図書を選定し、西田文
庫と名づけ管内町村にもない程す
ばらしい内容の本が揃いました。
皆さんの利用を期待いたします
内訳は次のとおりです。

・単庫本シリーズ
現代日本文字
外国文学 一、六七九冊
・日本文学
野性の証明等 四四九冊

新図書を購入致しました 利用して下さい

◎購入図書

町民センター図書室も少ない予
算の中で、みなさんが利用できる
本を少しづつ揃えていきたいと思
います。

今年度は、児童図書を中心に揃
えました。

◎図書貸出のきまり
・一人二冊までです。
・貸出期間は、一週間です。
・みんなが使うので大切に。

みなさんが利用し文化知識の向
上に役立てて下さい。
図書室は町民センター二階です

第三回町民バトミン トン大会成績

十一月五日、町体育館において
行われた、町民バトミントン大会
の成績は次の通りでした。

種目	1 位	2 位	3 位
シ	青年男子 滝田 進	井田 勝人	山本 英人
ン	青年女子 喜多村 洋子	吉村 美知子	井上 久美子
グ	一般男子 宮下 美亀治	北村 敏	西尾 敏
ル	一般女子 堺 喜代子	合田 節子	大西 郁子
ダ	青年男子 吉村・井田組	滝田・喜多村組	藤野・北村組
ブ	青年女子 吉村・木賊組	川又・今井組	山本・井上組
ル	一般男子 西尾・森組	宮下・小野寺組	
ス	一般女子 寺田・大西組	鹿倉・堺組	小早川・西尾組

全町剣道大会成績

十一月十九日、町体育館で行わ
れた、全町剣道大会の成績は次の
とおりでした。

区 分	1 位	2 位	3 位
団 体	小 学 校 佐呂間 小	若 佐 小 A	若 佐 小 B
	中 学 校 佐呂間 中	若 佐 中 B	若 佐 中 A
一 般	若 佐 A	栄 A	栄 B
個 人	小 学 校 1.2年の部 尾方 一成	長岡 美奈	嵐・山下・山口
	3.4年の部 加賀屋賢一郎	円 館	今 野 晃
	5.6年の部 沢井 敏樹	幸 松 賢	柴 田 和 敏
中 学 校	久 米 隆	十 亀 裕 一	柳 原 則 雄
一 般	今 部 好 幸	沢 谷 寛	吉 本 好 司

交 差 点

▶昭和53年交通事故発生状況

(11月末現在)

発生件数 24 (19)
死 者 0 (1)
負 傷 者 31 (25)

(内52年同期)

▶交通事故死ゼロ700日運動

達成日 昭和54年4月6日

11月末現在 573日目です

ご協力願います

心のすき間に事故の風

(浜佐呂間中 富田君栄さん)

おねがい

『才末たすけあい
運動』にご協力を

共同募金会佐呂間分会

分会長 伊藤 太郎

町民才末たすけあい運動につ
きましては、例年町民の皆様方
をはじめ各種会社、団体より絶
大なるご協力を賜り心からお礼
申し上げます。

さて本年も町民才末たすけあ
い運動を実施し町内の恵まれな
い方々が少しでも揃って明るい
お正月を迎えていただくために
義援金を自治会を通じてお願い
することになりました。

今年も昨年と同じく「才末た
すけあい募金袋」を各家庭に一
枚あて渡すように配付をします
ので応分の額についてのご協力
を賜りますようお願い申し上げ
ます。

また補助員、班長さんには誠
にご足労とは存じますが取まと
めについてよろしく願います
会社、各種団体等の特種募金
につきましては直接事務局(民
生課社会係)へお届け下さる様
お願いいたします。

防火ポスター標語

入選作より

●遠軽地区危険物安全協会会長賞●

“ねたばこをうまさうにねら

っているぞ火のあくま”

帆岩小六年 檜林浩司君

●遠軽地区防火管理者連絡協議会

長賞●

“ねる前に火の点検一分間”

佐呂間中三年 中南佐知子さん

遠軽地区消防組合では、火災予防思想の普及高揚を図るため、遠軽地区管内の小・中学校の児童、

生徒から「火災予防ポスター・標語を募集しました。町内の児童・生徒からも多数応募があり、その中から、掲載の標語・ポスター作品の外、その方が、優秀な作品として選ばれました。

冬の訪れと共に、火気を取扱う機会が多くなり、火災の発生しやすいシーズンに入りますので「火事になってから消す」より「火事を出さない為の用心」を心がけ、火災には充分気を付けましょう。

北海道社会貢献賞

統計調査員三十二年勤続

帆岩 斉藤 昇さん



献賞を受賞されました。

帆岩の斉藤昇さん（農業）が、十一月二十二日、札幌市で行われた第九回北海道統計大会の席上統計功労者として、北海道社会貢

今度このように多年にわたり統計調査に貢献された功績が認められ、晴れの受賞となったものです。

◎標語の部

●遠軽地区危険物安全協会会長賞

帆岩小三年 池田 修一君

●優良賞

仁倉小二年 郡 章代さん

〃 六年 佐藤 勝江さん

◎ポスターの部

●北海道消防協会遠軽分会会長賞

帆岩小六年 古川 智樹君

●遠軽地区防火管理者連絡協議会
長賞
帆岩小三年 片倉しのぶさん
佐呂間中一年 米沢 哲 君

●遠軽地区危険物安全協会会長賞
浜佐呂間中二年 住吉裕子さん

●優良賞

仁倉小四年 平川 利臣君
浜佐呂間中三年 江口明美さん



優良賞

佐呂間中学校 1年 中村 進

最新型タンク車購入

遠軽地区消防組合佐呂間支署

このほど、遠軽地区消防組合佐呂間支署では、水槽付消防ポンプ自動車を購入しました。

この車は、水量三〇〇〇ℓの水槽、五〇〇KWの投光装置、小型ポンプ、無線機等、最新の機器を備えています。

これで当支署では、タンク車が二台になったほか、無線施設の整備により、無線によるサイレンの吹鳴など、団員の出勤が円滑になるほか、火災の初期消火活動に活躍が期待されます。



●寝る前に

もう一度火の点検

●寝る前に、戸じまり、火の元ガス元コックの点検を

●午後10時はわが家の火のもと点検タイム



●ストーブの近くには、洗濯物等の可燃物を置かない。
●寝たばこは絶対にやめましょう。

●マッチ、ライター等は子供の手の届かない所に置く事。
●体の不自由な老人・病人幼児は避難し易い場所に寝かせましょう。

●外出前・就寝前には火の元の点検を行いましょう。

お知らせ

◎労災年金相談所開設

札幌に労災年金相談所が開設されました。

労災保険から年金を支給されている方およびその家族の方々等について次のような相談を受けます。

- ・労災年金額等について
- ・生活上の法律問題について
- ・健康・医療等、保険施設について
- ・その他生活上の悩み事について

秘密厳守、相談はいつでも無料です。

電話でも手紙でも結構です。
左記へご連絡なくお問合せ下さい

札幌市北区北七条西二丁目

北ビル五階

財団法人 労災年金福祉協会

札幌労災年金相談所

☎(〇一一)七二二一〇〇六六

◎第三回個人住宅建設

資金借入申込み受付

住宅金融公庫では、昭和五十三年度第三回個人向け融資の受付を次の要領で行う予定です。

受付は、五十四年一月後半頃に開始される予定です、貸付条件は土地の準備ができています。

①住宅の床面積が三十平方メートル

ル以上百二十平方メートル以下
(多数家族・老人同居・身障者同居の場合は百五十メートル以下)

②融資限度額は木造(八十平方メートル以上)四百五十万円。

③利率は年五・〇五%

④返済期間は木造住宅二十五年以内、耐火構造住宅三十五年以内

⑤返済方法は五十三年度に限り一年間返済元金の据え置きができ元利均等による毎月払いと六ヵ月払いの併用もできます。

なお、申込用紙の頒布は、現在公庫業務取扱金融機関及び公庫札幌支所で行っています。

詳しくは、業務取扱金融機関又は公庫札幌支所(〇一一)二七一六五一へお問合せ下さい。

◎電話機の移転は

お早めにお申し込みを!!

中演別電報電話局

家屋の新築・お部屋の模様替え・お店の改造などのために電話機の位置をかえたいときは、早めにご希望の日時をお知らせ下さい。

電話機や配線をご自分で動かされますと故障の原因になります。

なお、年内の移転工事等は十二月十六日まで受付のもの以外は、ご希望にそいかねますので早めにお申し込み下さい。

また、電柱を建てたり電話線を通して必要となる工事については、年内にできない場合があります。お申し込みは、

☎(〇一五八六)二二二〇〇〇

営業係へ(着信無料)

◎ラジオの周波数が

変わりました

十一月二十三日から

は、次のように調整しましょう。

①まず、使いたい押ボタンの上下に指を掛けて引き出し、次に聞きたい放送局にダイヤルを合わせます。

②この状態で押ボタンを元に戻せば調整完了です。

これからはこの押ボタンを押すだけで、セッティングした放送局が受信できます。

新しい周波数

	NHK1	NHK2	HBC	STV
北見	1584 KHz		801 KHz	1485 KHz
網走	1188 "	702 KHz	1449 "	1062 "
遠軽	1026 "	1539 "		

◎料理飲食等消費税について

ついて

料理店、カフェ、バー、飲食店、旅館などを利用して料金を支払ったときは、店の経営者は税金を受け取ったしるしとして公給領収証を渡すことになっています。

この公給領収証は税金が北海道に納められたしるしです。
必ず受け取るようにしましょう。
なお、飲食店等で女性の接待のない飲食や旅館の宿泊については免税点がもうけられ税負担の公平をはかるようにされています。
不明の点は、支庁税務課又は最寄の税務出張所にお尋ね下さい。

年末年始の執務について

年末年始の執務について次の通りお知らせ致します。

役場

御用納め 十二月二十八日

御用始め 一月 四日

町民センターの休館

十二月二十九日～一月五日

体育館、老人いこいの家の休館

十二月二十九日～一月四日

町営バスの運休

町営バスの若里線、浜佐呂間線は、次のとおり運休させていただきます。

十二月三十一日 第三便運休

一月一日 全便運休

一月二日 両路線第一便のみ

運休第二便より普通運行

一月三日

水町吟社

十二月例題『密柑』『雪』

・農作業終えて出湯の松の雪
・下校の子初雪踏みて逸りいる
・荷の中へみかんに書きし孫の顔
・離農して主なき屋根に雪重し
・初雪や遙かな峯が輝きて
・歌留多取りみかんの山や勝名

緑

顔

・粉雪の身を切る寒き孫愛い
・早生みかん色に似合ぬ味の良

・老いて亦愉し集ひの密柑の香
・初密柑匂ふ手提げに孫憶ひ
・ランドセル吐く息白し星の雪
・「待たせたか」詫びて払ひし肩の雪

一月例題『寒餅』『双六』

・粉雪の身を切る寒き孫愛い

・早生みかん色に似合ぬ味の良

・老いて亦愉し集ひの密柑の香

・初密柑匂ふ手提げに孫憶ひ

・ランドセル吐く息白し星の雪

・「待たせたか」詫びて払ひし肩の雪

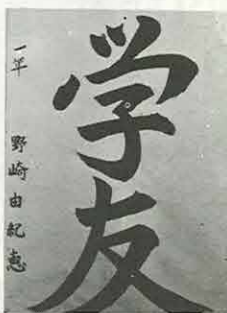
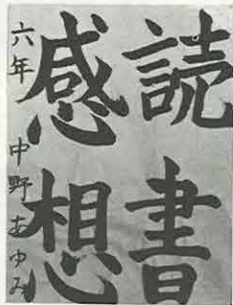
・粉雪の身を切る寒き孫愛い

・早生みかん色に似合ぬ味の良

乗 千鳥

ぼくとわたくしの作品

今月は浜佐呂間小中学校のおともだちの作品を紹介します。



浜小六年 中野あゆみ

浜中一年 野崎由紀恵

大へんむずかしい文字ですが、よくまとめました。少しおとなしかったようです。

もっと力強さがほしかったですね。

線がのびのびしていて、柔らかさもあり行書の特徴が良く出ています。

ただ「友」の左はらいに、もう少し含みを持たせたら良かったと思います。



「友だち」

浜小三年 井沢菜保子

友だちの顔のとくちようをよくつかんでいます。鼻や口をもっとはつきりさせるともっとよかったです。



「ドライポイント(友だち)」

浜中一年 前田 真澄

彫りの粗密や深淺をよく配慮し鋭い線の中にも柔らかさがでています。

まちの数字

今月は町内の商業の状況を紹介します。

商業の状況 (商業統計調査)

昭和51年5月1日

業種	卸売業	小売業	飲食店
商店数	13戸 7%	148戸 77%	31戸 16%
従業員数	77人 13%	418人 72%	96人 15%

昭和45年5月1日

業種	卸売業	小売業	飲食店
商店数	9戸 5%	145戸 82%	23戸 13%
従業員数	37人 7%	387人 78%	72人 15%

昭和五十三年

工業統計調査に

ご協力を

工業統計調査は、我が国製造業の実態や、製造活動の状況を明らかにするほか、調査の資料は広く利用されます。

調査の対象事業所には、調査員がお伺い致します。

年末年始でお忙しいことと存じますが、ご協力をお願いいたします。

調査日 昭和五十三年十二月三十

一日現在

調査対象 製造業を営む事業所

統計功労者表彰

永年統計調査に従事された統計調査員の方が、北海道知事表彰を受賞されました。

表彰状、記念品については、農業基本調査の説明会の席上伝達いたします。

●二十年級

中 園 平 戸 常 雄

知 来 田 中 正 義

●五年級

仁 倉 津 田 宗 雄

浜 佐 呂 間 向 井 正 農 夫

中 園 渡 部 真 一

郵便局だより

贈答小包は十二月十五日まで
年賀状は 十二月二十日まで

十二月は贈答用小包が多く出回ります。郵便局ではこの小包を、スムーズにお届けするためあらゆる努力をしておりますが、十二月十五日を過ぎてお出しになりますと、年賀状の処理と重なって年内に配達されないこともあります。小包はおそくとも十二月十五日年賀状は十二月二〇日までにお出したくようお願いいたします。

●小包はしっかりと包装
小包をお出しになるときは、丈夫な包装材料を使って内容品に適した荷造りをして下さい。

お歳暮によく使われる塩鮭のと

きは、水分がにじみ出ないように厚手のポリ袋に入れ、あて板で頭胴・尾を固定してから包装し、外装はひもをからめ、はずれないようしっかりとしばってお出し願います。

●年賀状受付は十二月十五日から
いろいろのお世話になった方、親しいお友達に今年も心をこめて年賀状を出しましょう。

年賀状を印刷したり版画にした方、年賀状を早くに手配しましょう。郵便番号はハッキリと郵便局でたくさんさんの郵便物をあて先ごとに分ける作業は大変人手

のかかる作業です。

郵便番号をハッキリ書いていただと、機械や人手による区分に大変役立ちますので、ご協力願います。年賀状にも郵便番号を（ハッキリ）とお書き下さい。

迷子郵便にしないために、住所には、アパート名、棟番号、室番号や「〇〇方又は「〇〇ビル」などの肩書まで詳しくお書き下さい。

赤で「年賀」の表示を

お年玉つき年賀はがき以外のはがきを年賀状として出されるときは表面に「年賀」と朱書して下さい。「年賀」のゴム印は（郵便局窓口）に用意してあります（この表示がないと年内に配達されることがあります。あらかじめ区分を

年賀状をお出しの際は、市内、道内、道外あてに分け、別々にたばねたうえ、簡単な紙札をつけてお出し願います。

年賀状をお出しの際は、市内、道内、道外あてに分け、別々にたばねたうえ、簡単な紙札をつけてお出し願います。



ご寄付

ありがとうございます

▼香典返しを廃して

◎社会福祉協議会へ

(亡父留雄さん)

釧路市 梨木 寛さん

(亡父国司さん)

北 河村 武さん

(亡母ヨシエさん)

若里 浦島 巧さん

◎北老人クラブへ

(亡父国司さん)

北 河村 武さん

◎若里小学校へ

◎若里老人クラブへ

(亡母ヨシエさん)

若里 浦島 巧さん

◎その他

◎特別養護老人ホームへ

知来 伊藤 正之さん

知来 笠井 照雄さん

川西 石村 善治さん

永代町 鈴木 伊与さん

根室市 田中千代子さん

永代町 マキ 商店

佐呂間 婦人会

北海道最低賃金

日額2,357円(時間給295円)＝10月7日から＝
(精皆手当・通勤手当・家族手当は算入されません)
最低賃金額以上の賃金を支払わないと、法違反となり処罰されることがあります。

北海道労働基準局・労働基準監督署

私たちのまち

世帯数	2,637
人口	9,232
男	4,499
女	4,733
11月30日現在	